



玉一っ子通信



令和4年12月23日

No. 18

文責：校長酒井



～失敗やトラブルを学びに変える教育～
＜☆ともだち大好き！☆学ぶの大好き！☆じぶん大好き！＞

2学期（81日間）を振り返って



一年で一番の長丁場81日間の2学期が終了します。

振り返ると、相も変わらず新型コロナウイルスと闘いながらの教育活動でした。今学期、感染症関係（陽性、濃厚接触、その他）での欠席者の数はのべで800名以上となります。1日平均約10名以上の欠席者があった中で、通常通り教育活動が行えたのは、学校だけでなく、ご家庭での健康管理や感染予防があったからこそです。後半学級閉鎖もありましたが、感染を最小限でとどめることができたのも、ご理解とご協力の賜です。改めて感謝します。

今学期を振り返ると、夏休み明けの**児童会レク大会**、各学年ごとの**見学学習**。10月には6年生全員が参加した**小体連陸上大会**、**テーブルマナー教室**もこの頃の実施でした。後半には「**玉一参観デー**」と銘打ち、発表を中心に子どもたちの生き生きとした様子を参観していただきました。11月の**マラソン大会**は、今年からコースを学校の近くに改めての実施でしたが、地域の方々の応援を背に、誰一人として歩く子は無く、**ねばり強い玉一っ子**の姿をお見できたと自負しています。玉川村教育研究会授業研究会を本校を会場に開催したのも11月です。教育長様はじめ村内の多くの先生方にごいただいた**子どもたちへの称賛**の声は何よりも嬉しく、**教職員の活力**となりました。忙しい中、時間を割いていただいたの個別懇談は限られた時間でしたが、**実際に顔を合わせ、言葉を交わす**ことで理解は得られるものであることをつくづく感じました。貴重な時間をありがとうございます。

欠席が多かった分、学習時間の確保が危惧される場所ですが、予め余裕を持って計画していますのでご安心ください。ただ、学習内容の定着については足並みがそろわないことも多く、各学年で、個別に昼休みや休み時間に指導したり、課題で補足したりする等工夫して取り組んできました。

手前味噌ですが、子どもたち一人一人に丁寧に寄り添い指導してきた本校のスタッフを、心強く思った学期でした。子どもたちもそれに応えるかのように**たくましく成長**しました。

冬休みはちょっと長め!?!の16日間



明日からの冬休みですが、課題は学年の発達段階に沿って、必要最小限度のものとししました。年末年始にしかできない様々な行事や家庭内のお手伝いに、積極的に取り組んで欲しいという願いからです。コロナ禍において児童同士の繋がりや関係づくり、コミュニケーション不足は残念ながら否めません。学校では、実際にふれあう時間が限られたこともあり、相手のことを思いやった行動や発言ができずトラブルとなることもありました。地域や家庭においても同じようなことがいえるのではないのでしょうか？冬休みは是非、それらを補う時間として、**実際に地域の人たちとふれあったり、家族での作業や会話を楽しんだり**する機会としていただきたいと思います。また、SNSやゲーム等を通しての金銭トラブルや性被害が全国的に後を絶たない状況は、対岸の火事ではありません。場合によっては**子どもたちの未来が一瞬で奪われる**ことも考えられます。学校では、終業式の後に生徒指導部より指導がありますが、各家庭の責任のもと冬休みがその温床とならないよう重ねてお願いします。

健康で安全、楽しい充実の冬休みを！そして、良いお年をお迎えください。

卒業の足音が…。

昨日は、卒業アルバム作成に向けての最後の写真撮影がありました。昼休みには数人の6年生が職員室になだれ込んできました。そして、

「卒業文集を作成したいのですが、ぜひ〇〇先生にお言葉をいただきたいと思います。そこで…」

と、緊張の面持ち。毎年見る光景ですが、耳をすませば卒業の足音がかすかに聞こえる季節となりました。

＜ちょっと早いのですが卒業式について＞

○卒業式（卒業証書授与式）は全校生、全職員にとって、最も厳かで大切なものにとらえています。

○卒業式に臨む服装は華美にならない小学生らしいものをお願いします。（今年度も袴等は禁止です。）

○卒業式は小学校行事ですので、卒業生の服装に中学の制服（上下）は考えておりません。

○式の内容や会場、参加者等については今後感染症の状況を見て詳細を決定します。



＜よろしくをお願いします＞